

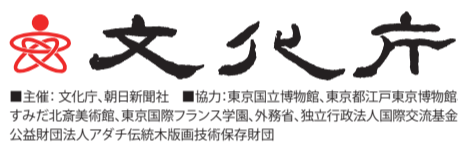
葛飾北斎「富嶽三十六景」より「神奈川沖浪裏」(すみだ北斎美術館蔵)

日本・フランス 高校生の文化大使を募集します。

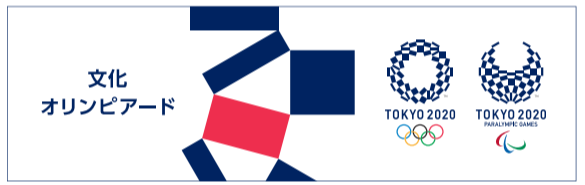
“大好きな日本文化を、外国の高校生と一緒に学んで、
歩いて、作って、体験して、世界に向けてその魅力をPRする”
そんな「ニッポン文化大使」として活躍する高校生を募集します。
2017年度は、ゴッホやドガらフランス近代絵画の巨匠にも
インパクトを与えた天才絵師「北斎」をテーマに、
フランスと日本の高校生を募集します。

2017年度募集

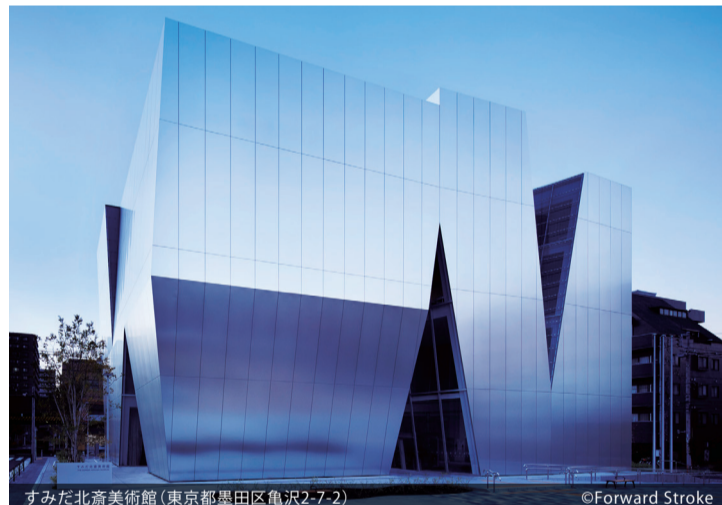
- 活動期間：2018年1月～3月(東京都内で実施される計5日間のプログラムに参加)
- 募集人数：高校生12名(日本人6名、フランス人6名を想定)
- 参加料：無料 ※会場までの交通費、昼食費用等の諸雑費は自己負担とします。



■主催：文化庁、朝日新聞社 ■協力：東京国立博物館、東京都江戸東京博物館、すみだ北斎美術館、東京国際フランス学園、外務省、独立行政法人国際交流基金、公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団



高校生ニッポン文化大使 / High School Student Ambassador of NIPPON Culture



活動概要〈2018年1月～3月〉

1日目 1月27日(土) 10:00～15:30

- すみだ北斎美術館、東京都江戸東京博物館、墨田区内「オリエンテーション」「文化プログラムについて」「北斎を知ろう」(以上、すみだ北斎美術館)
世界的な画家として知られる葛飾北斎は墨田区で生まれ、90年の生涯のほとんどを「すみだ」で過ごしながら、数々の傑作を描きました。展示作品を見ながら画業をたどります。
- 「日本絵画と西洋絵画の違いを考えよう」(東京都江戸東京博物館)
19世紀後半、北斎の作品をはじめとする日本の美術品が、印象派の画家をはじめとするヨーロッパの人々に注目されました。その理由を、日本と西洋の絵画の比較を通して考えます。
- 「北斎ゆかりの地を歩こう」(墨田区内)
北斎が描いた場所や、大だるま絵を描くパフォーマンスを行った寺院など、北斎に関連する場所をコンパクトに歩いて回ります。

2日目 2月2日(金) 17:00～21:00

- 東京国立博物館・本館地下1階「みどりのライオン 教育普及スペース」
「浮世絵と日本美術をお皿にデザインするワークショップ」
東京国立博物館の日本美術の展示を鑑賞し、浮世絵などさまざまな伝統美術の構図やモチーフをヒントにお皿に絵付けを行います。出来上がった作品は、自分で解説を書いて、後日、東京国立博物館内に展示します。

3日目 2月5日(月) 17:00～20:00

- アダチ伝統木版画技術保存財団 常設展示場 (東京都新宿区下落合3-13-17)
「浮世絵版画制作の実演見学と摺り体験」
東京都江戸東京博物館と(公財)アダチ伝統木版画技術保存財団の共同企画で、プロの摺り師による多色摺りの実演を見学し、工程の一部を体験します。



4日目 2月10日(土) 10:00～16:00

- 東京都江戸東京博物館、墨田区内「発表準備、PR動画撮影」

5日目 3月16日(金) 17:00～18:00

- 東京国立博物館・平成館大講堂「発表会・大使任命式」

募集人数 高校生12名(日本人6名、フランス人6名を想定)

参加料 無料 ※会場までの交通費、昼食費用等の諸雑費は自己負担とします。

応募資格

以下の条件全てを満たしていること。

- ① 高校生であること。
- ② 都内の博物館等で行われる計5日間の全プログラムの参加ができること。
- ③ 日本語もしくはフランス語に加えて英語で日常的なコミュニケーションができること。
- ④ 本高校生の文化大使の活動への参加について、事前に保護者の承諾を得ていること。

応募方法

下記の特設ホームページ内で、必ず募集要項をご確認のうえ、所定の応募フォームからお申し込みください。

<http://www.asahi.com/ad/ambassador>

参加者の決定

応募が定員を超過した場合は、抽選により参加者を決定します。選考理由等のお問い合わせには対応しかねます。予めご了承ください。

募集期間 平成29年12月25日(月)～平成30年1月9日(火)
※上記期間以外における応募は無効とします。

お問い合わせ先 『高校生ニッポン文化大使2017』事務局(朝日カルチャーセンター内)

TEL 03-6851-4697 (平日10:00～17:00、12/28～1/4 は冬季休業)

E-mail project2@asahiculture.com